

# 【令和3年第8回琴浦町議会定例会】

## 一般質問事項一覧

質問議員	質問事項
通告1番 井木 裕	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 琴浦物産館リニューアルについて</li> <li>2. ふなのえこども園の移転先について</li> </ol>
通告2番 澤田 豊 秋	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 過疎地域持続的発展計画について</li> <li>2. 琴浦町人権尊重の社会づくりについて</li> <li>3. コミュニティ・スクールについて</li> </ol>
通告3番 新藤 登 子	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 外国出身者に交流の「場」を</li> <li>2. 入院しても「お見舞い」は窓越しで対面できる体制整備を</li> </ol>
通告4番 高塚 勝	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 一般質問の検討結果について</li> <li>2. 道の駅について</li> <li>3. ユニバーサルデザインについて</li> <li>4. 選挙について</li> </ol>
通告5番 前田 敬 孝	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 運転免許自主返納促進と代替交通手段の確保や町民が行う共助交通支援の方針について</li> <li>2. 「ふるさとを誇りに思う気持ち」とは具体的にどういうことで、それをどのような形で啓発し、どのような成果を期待するのか。また、改めて今、「誇り」をクローズアップする意図は</li> </ol>
通告6番 福本 まり子	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 小松町政4年間の成果と課題、展望は</li> <li>2. 公共施設、とりわけカウベルホールの対策は</li> </ol>
通告7番 手嶋 正 巳	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 上郷地区西公文地内の災害復旧後の抜本対策について</li> <li>2. 地域おこし協力隊の現状について</li> <li>3. ネギ、ラッキョウの害虫「ネギハモグリバエ」について</li> </ol>
通告8番 角 勝 計 介	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 農業振興について</li> <li>2. 子育て支援事業について</li> </ol>
通告9番 青 亀 壽 宏	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 国民健康保険の子どもの均等割の減免について</li> <li>2. 原油高騰対策として福祉灯油や漁業者等への燃料代の補助を考えてはどうか</li> <li>3. 東伯総合公園のPFI方式による改修・運営について</li> </ol>
通告10番 大 平 高 志	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会的弱者への対策について</li> <li>2. 小中学校でのタブレット端末使用にかかわる課題について</li> <li>3. 事業の実施状況について</li> </ol>
通告11番 押 本 昌 幸	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 多文化共生社会を目指して～ベトナム技能実習生</li> <li>2. 異常気象下の丘陵開発</li> </ol>

## 令和3年12月定例会一般質問通告書

令和3年11月18日

琴浦町議会議長 小 椋 正 和 様

琴浦町議会議員 井 木 裕

次の事項について質問します。 1/1

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
1. 琴浦物産館リニューアルについて	赤碕町漁業協同組合との指定管理者に関して町はどのような協議をされているのかお尋ねしたい。	町 長
2. ふなのえこども園の移転先について	ふなのえこども園の移転について、用地買収を議会で議決している。町民・保護者にその後、説明はされておられるのか。 また、児童数の減少で旧赤碕地区の保育園一本化を考えてこの移設の意義を今一度説明いただきたい。	町 長

# 令和3年12月定例会一般質問通告書

令和3年11月18日

琴浦町議会議長 小 椋 正 和 様

琴浦町議会議員 澤 田 豊 秋

次の事項について質問します。 1/2

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
1 過疎地域持続的発展計画について.	<p>令和3年4月1日に琴浦町(旧赤碕町)が過疎地域の指定となり、期間が短い中で各地区行政懇談会の開催等により計画策定がなされました。しかし、住民の声が十分反映されているとは言えないため、個別事業についてはその都度予算に計上し、あわせて過疎計画を変更(事業を追加)することになっています。</p> <p>(1) 地域の課題解決や個性を生かした取り組みにより、誇りと自信を持てる故郷、持続的発展を可能にする地域づくりを目指すために、それぞれの地域への説明また、地域の声をどのように集約して進めていく考えなのかお尋ねします。</p> <p>(2) 人口減少、少子高齢化に歯止めをかけるため、地区ごとに①「出生率」②「流出率」③「定住増加」の3つを組み合わせた、「安定化シナリオ」が示されていますが。具体的にどのように取り組みを進めて行かれるのかお尋ねします。</p> <p>(3) エネルギーの地産地消ということで、中部地域新電力会社が令和4年度からスタートすることになっていますが、町としてどのように推進していく考えかお尋ねします。</p>	町 長

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
2 琴浦町人権尊重の社会づくりについて	<p>令和3年3月18日に「琴浦町人権尊重の社会づくり条例」が制定され、第5条で町は、人権施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本となる方針（人権施策基本方針）を定めるとなっています。</p> <p>コロナ禍で感染症らに対する誹謗中傷やインターネットによる差別の助長、誘発など新たな人権問題が生じている中、一日も早く町の方針は示さなければならないと思います。</p> <p>そこで、人権施策基本方針をどのように考え、その審議状況と方針はいつ頃示されるのか。また、令和元年に行われた意識調査の分析結果はどうなっているのかお尋ねします。</p>	町 長 教育長
3 コミュニティ・スクールについて	<p>(1) 令和4年度からコミュニティ・スクール（学校運営協議会）がスタートします。これまで学校が中心となって、地域の皆さんにご支援いただいた学校運営を、地域住民や保護者と一緒になって運営していくことになり、令和5年度には全学校に設置される予定ですが、現在各学校で取り組んでいる、保護者や地域との関係をどのように整理し、コミュニティ・スクールに移行する考えかお尋ねします。</p> <p>(2) 学校運営協議会は、10名から15名以内で非常勤特別職の公務員ということですが、会計年度任用職員等との関連。また、まちづくりセンター化との関連はどのように考えているのかお尋ねします。</p> <p>(3) 全学校が設置された場合、町全体として連携していく組織等は考えているのかお尋ねします。</p>	町 長 教育長

# 令和3年12月定例会一般質問通告書

令和3年11月18日

琴浦町議会議長 小 椋 正 和 様

琴浦町議会議員 新 藤 登 子

次の事項について質問します。 1/1

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
1.外国出身者に交流の「場」を	<p>以前、外国出身者同士の交流する「場」がありました。今はその「場」はありません。</p> <p>在住の方は沢山おられますが、ほとんど会話する事がないようです。</p> <p>生活の情報交換することによって、ストレスの解消になるようです。</p> <p>琴浦町に「縁」があって在住しておられます。</p> <p>再度、以前のように交流の「場」を検討していただき「琴浦町に住んで良かった。」と思っただくようにと考えますので町長の所見をお伺いします。</p>	町 長
2.入院しても「御見舞」は窓越しで対面できるシステムを	<p>全国では高齢者が認知症にならない為に色々な事に取り組んでいます。</p> <p>鳥取県もまた、琴浦町でも各地域でサークルを立ち上げて誰一人取り残さないように声を掛けて週に一回又は月に数回と脳トレをしたり、体操をしたり、また、会話に花を咲かせたりしています。</p> <p>認知症にならないように地域で生き生きと楽しく暮らせる喜びを感じている方が多いはずですが、ところが体調を崩して入院を余儀なくされる方もおられる。</p> <p>現在、昨年1月からのコロナ感染拡大でどこの病院も入院している家族に会えなく、特に高齢者は、認知症になる方が増えているようです。せめて窓越しにでも家族と会えるように各病院にそれに対応できる人員を確保できるシステムを考えていただきたいと思います。</p> <p>まずは、琴浦町から必要があれば、県に要望発信してほしいと思いますので、町長のお考えを伺います。</p>	町 長

# 令和3年12月定例会一般質問通告書

令和3年11月19日

琴浦町議会議長 小 椋 正 和 様

琴浦町議会議員 高 塚 勝

次の事項について質問します。 1/1

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
1.一般質問の検討結果について	(1) 元旧川改修計画の検討結果は。 (2) カウベルホール解体について、農協との協議結果は。 (3) 「人権・同和教育課」の「同和」という表現を削除すべきとの質問に検討すると回答したが、検討結果は。 (4) ダム決壊時のハザードマップについて、県との相談結果は。 (5) 災害時断水対応の防災井戸の設置の検討結果は。 (6) 同性パートナーシップ証明制度の検討結果は。 (7) 「大山道」の日本遺産追加認定の検討結果は。 (8) 文化センター事業は、町が対象地域を差別している。見直しの検討結果は。 (9) 14歳を対象に立志式を提案したが、検討結果は。 (10)選挙ポスター掲示板を全廃、大幅に縮小することの検討結果は。	町 長        教育長  選挙管理 委員長
2.道の駅について	(1) 赤碕町漁協が「道の駅琴の浦」から撤退すると報告を受けたが、今後の対応は。 (2) 2ヶ所の道の駅が連携し、相乗効果を計ることが重要である。どのような計画をしているか。 (3) 「道の駅琴の浦」の駐車場は、複雑で利用しづらい改善すべきでは。 (4) 「レンタサイクル」「ドッグラン」等の設置や軽トラ市等を開催しては。	町 長
3.ユニバーサルデザインについて	あらゆる障がいについて、町として対応マニュアルは出来ているか。	町 長
4.選挙について	来年1月の選挙時の豪雪対策や交通弱者対策は出来ているか。	選挙管理 委員長

# 令和3年12月定例会一般質問通告書

令和3年11月19日

琴浦町議会議長 小 椋 正 和 様

琴浦町議会議員 前 田 敬 孝

次の事項について質問します。 1/1

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
1. 運転免許自主返納促進と代替交通手段の確保や町民が行う共助交通支援の方針について。	(1) 「琴浦町運転免許自主返納支援事業」が平成27年から実施されているが、この支援事業が運転免許の自主返納をする方の増加につながっているのか。 (2) 自主返納した際には、町営バスの回数券が配布されることになっているが、それがバスの利用促進につながっているとは思えない。運転免許自主返納事業の現状とこの7年間の成果、後の方針、共助交通の支援策について、町長の考えを伺う。	町 長
2. 「ふるさとを誇りに思う気持ち」とは具体的にどういうことで、それをどのような形で啓発し、どのような成果を期待するのか。また、改めて今、「誇り」をクローズアップする意図は。	「琴浦町過疎地域持続的発展計画」の中には「ふるさとを誇りに思う教育の実践」、「ふるさとを愛し、地域を誇りに思う教育の推進」、など、「誇り」というキーワードが多くみられる。また、平成27年の「琴浦町、まち・ひと・しごと創生総合戦略」のなかにも「誇り」という記述が多くある。その他「琴浦町人口ビジョン」「令和2年度琴浦町施政方針」そして「町民憲章」にも掲げられている。全国知事会のHPにはグローバル化の進展でふるさとへの関心が希薄になっているとして、「ふるさとに誇りと愛着をもってもらう取り組み」を推進している。 「ふるさとを誇りに思う気持ち」とか「ふるさとを誇りに思う教育」と聞こえは良いが、具体的にどのような形で「誇り」を教育するのか。 また、改めて「誇り」を教育しなければならない理由とその方法、求める成果を問う。	町 長 教育長

# 令和3年12月定例会一般質問通告書

令和3年11月19日

琴浦町議会議長 小 椋 正 和 様

琴浦町議会議員 福本まり子

次の事項について質問します。 1/1

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
1.小松町政4年間の成果と課題、展望は	(1) 1期4年間を振り返って、掲げた事業について成果があったものを具体的に示されたい。 (2) 問題となったものは何か、またそれらをどう解決したのか、あるいはまだ課題としてかかえている点は何なのか、示されたい。 (3) 令和4年度以降の財政状況の見通しはどうか。	町 長
2.公共施設、とりわけカウベルホールの対策は	(1) カウベルホールの現在の管理運営状況は、どのようになっているのか。 (2) 利用廃止後における建物存続の可否等、方針決定にかかる取り組みの経緯を具体的に示されたい。	町 長

## 令和3年12月定例会一般質問通告書

令和3年11月19日

琴浦町議会議長 小 椋 正 和 様

琴浦町議会議員 手 嶋 正 巳

次の事項について質問します。 1/1

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
1.上郷地区西公文地内の災害復旧後の抜本対策について	本年7月豪雨により5回目の被害を受けられた地権者の方と町長に要望し現状復旧は終了しましたが、抜本対策はどうなるのか伺う。	町 長
2.地域おこし協力隊の現状について	全国的には途中退任者も少なくないと聞いている。 琴浦町ではそういう報告は聞いてはいませんが、次の項目について伺う。 (1) 隊員が何名おられて、どういう仕事をされているのか。 (2) 自分がやりたいという目的の仕事をされているのか。 (3) 隊員には悩みを相談できる相手が少なくないのではないかと思うが町のサポート体制はどうなっているか。 (4) 隊員の活動状況が町民に周知徹底されているか。	町 長
3.ネギ、ラッキョウの害虫「ネギハモグリバエ」について	ネギハモグリバエ鳥取県内被害深刻と報道された。 琴浦町の状況について伺う。	町 長

# 令和3年12月定例会一般質問通告書

令和3年11月19日

琴浦町議会議長 小 椋 正 和 様

琴浦町議会議員 角 勝 計 介

次の事項について質問します。 1/1

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
1.農業振興について	<p>(1) 2022年、第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会に向け、肉質部門日本一(白鳳85の3)を生んだ町として、どのような取り組みがなされているのか。</p> <p>また、この4年間でどのような波及効果があったのか伺う。加えて、県の繁殖牛倍増計画とのタイアップについても伺う。</p> <p>(2) 新規就農者の初期負担を軽くするため一括1千万円を受け取れる事業をはじめますが、全額国からを改めて自治体との折半となるが、詳細を伺いたい。</p> <p>(3) 地元の特産品(ブロッコリー、梨、和牛、あご竹輪、白いか等)をエッセ(「月刊誌ESSE」)を通じ発信したが、生産者(一次産業)に対し、どのくらいの成果があったのか、総括しては。</p> <p>(4) 予算化されたパワースーツ、アシストスーツの導入、利用に向けた取り組みは怎么样了なのか、進捗状況を伺う。</p>	町 長
2.子育て支援事業について	<p>(1) 人口減少、コロナ禍と地方経済の傷みは激しく、この先都市部からの経済回復が地方に波及してくるのは、インバウンドも含めまだ先の話である。失われた経済のしわ寄せは当然若い世代、子育て世代にかかってくる。子育て世代への支援策、さらには地方創生、移住定住の起爆剤として、給食費の無償化と返済不要の奨学金の拡充を考えるべきでは。</p>	町 長 教育長

## 令和3年12月定例会一般質問通告書

令和3年11月19日

琴浦町議会議長 小 椋 正 和 様

琴浦町議会議員 青 亀 壽 宏

次の事項について質問します。 1/2

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
1.国民健康保険の子どもの均等割の減免について	<p>国民健康保険税は「協会けんぽ」など他の健康保険になり「均等割（人数割り）」が応益割として課税され、世帯割りや人数割りが課税されることによって協会けんぽなどに比べて2倍近く割高な負担となっている。</p> <p>現在、全国の自治体で国民健康保険の「子どもの均等割」の減免を実施する自治体が増えています。これは“高すぎる国保税の引き下げ”ですが、実態としては“子育て支援”です。</p> <p>子どもの均等割減免とその財源対策を求める要望が各方面から出されています。全国知事会は「医療制度間の公平と子育て支援の観点から、子どもにかかる均等割保険料軽減措置の導入について、国の責任と負担による見直しの結論を速やかにだす」と求めています（2019年7月24日）。</p> <p>全国市長会と町村会は「子育て世帯の負担軽減を図るため、子どもに係る均等割保険料を軽減する支援制度を創設するとともに、必要な財源を確保すること」（全国市長会2019年6月19日、全国町村会2019年7月2日）。</p> <p>わが町でも「全会一致」で「国民健康保険税の引き下げのための公費投入の抜本的拡大を求める意見書」が議決され、国保に国費1兆円を求めています（2019年3月22日）。</p> <p>地方税法717条は、「地方団体の長は、特別の事情があるものに限り、条例の定めるところにより、減免することができる」と定めています。この条文を活かして、多くの自治体で法定減免以外の“独自減免制度”を作っています。</p> <p>琴浦町でも地方税法第717条を適用して子育て支援の一環として国民健康保険の子どもの均等割の減免に踏み切るべきではないか。</p>	町 長

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
<p>2.原油高騰対策として福祉灯油や漁業者等への燃料代の補助を考えてはどうか。</p>	<p>(1) 鳥取県は、燃料高騰対策として低所得者の灯油購入費の補助を行う市町村に補助金を交付すると発表しました。市町村が灯油購入費助成を行った場合、世帯あたり2分の1、上限5,000円を補助するというものです。市町村が5,000円を補助すれば世帯あたり1万円の灯油購入費が支給されることになります。</p> <p>対象者は、市町村が生活困窮者と認める世帯で生活保護世帯を含みます。市町村が認めれば住民税非課税世帯の学生も対象になるといいます。</p> <p>我が街でも県と連携して低所得世帯の灯油購入に対する補助事業を取り組むべきではないか。</p> <p>一方で、燃料費の高騰の直撃を受けている業界もあります。出漁に対する燃料費の高騰やトラックの燃料代の高等の直撃を受けている運送業界、農機具の燃料代に直面している農業者に対する支援も必要になります。</p>	<p>町長</p>
<p>3.東伯総合公園のPFI方式による改修・運営について</p>	<p>(1) 東伯総合公園のPFI方式による改修・運営が3年計画で取り組まれている。「目的」として、「施設改修経費の削減と魅力あるサービスの提供で総合公園をスポーツと健康づくりの拠点とするため」としている。</p> <p>PFI方式のメリットとして①サービス水準の向上。と②公費負担の軽減を上げている。サービス水準の向上はさて置き、公費負担の軽減として「概算」として5,100万円を提示している。これは「従来型」では、17.55億円かかるが、PFI方式なら17.04億円で済む。削減額は0.51億円、つまり5,100万円となると説明されているが、これは総合公園のどの施設の改修・管理の説明なのか。</p> <p>(2) 東伯総合公園には体育館、野球場、サッカー場、テニスコート、多目的広場、ゲートボール場、平岩会館などがあるが、これらの施設をすべてPFI方式により改修・管理に移すのか。</p> <p>(3) サッカー場の改修については、当局の地元産の芝による改修が議会の2度に渡る「減額修正」で宙に浮いた状態になっているが、サッカー場の改修とその後の管理もPFI方式に委ねるのか。</p>	<p>町長</p>

## 令和3年12月定例会一般質問通告書

令和3年11月19日

琴浦町議会議長 小 椋 正 和 様

琴浦町議会議員 大 平 高 志

次の事項について質問します。 1/2

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
1.社会的弱者への対策について	昨今の社会情勢においては、一層の社会的弱者への対策が求められている。そこで伺うが、 (1) 最近の生活保護制度の利用状況はどうなっているか。 (2) 永住資格を有する外国人については、生活保護制度については、これを準用し、行政裁量で適用しているが、適用に当たっては要綱を定めるべきではないか。 (3) 福祉あんしん課に設置されている、生活困窮者自立相談支援窓口の近年の利用状況と、そこから見えた課題はあるか。	町 長
2.小中学校でのタブレット端末使用にかかわる課題について	「GIGA スクール構想」は2019年にスタートした。当初は全国に23年までに整備を完了する予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大を受けた一斉休校により遠隔学習の必要性が注目されたことで一気に加速している。そこで伺うが、 (1) 利用状況と、利用により見えたメリットと課題は何か。 (2) タブレット端末利用による視力低下が報道などで指摘されているが、取り組みはどうなっているか。	教育長



# 令和3年12月定例会一般質問通告書

令和3年11月19日

琴浦町議会議長 小 椋 正 和 様

琴浦町議会議員 押 本 昌 幸

次の事項について質問します。 1/1

質問事項	質問要旨(内容)	答弁者
1.多文化共生社会を目指して～ベトナム技能実習生	(1) 外国人技能実習生とは (2) 町内の実態は (3) 技能実習生の生活実態は (4) 技能実習生の町としてのフォローは (5) 外国人実習生を通じた町の多文化共生の方策は	町 長
2.異常気象下の丘陵開発	(1) 総合公園前の溢水の原因 (2) 丘陵森林の保水力の維持 (3) 今後の丘陵開発行為の指針	町 長